

【研究課題名】

術後深部静脈血栓症予防・治療のための薬剤投与プロトコル作成と有用性の検討

【研究対象】

2025 年 4 月 1 日～6 月 30 日に人工膝関節置換術、人工股関節置換術、下肢骨切り術を受けた患者を対象としています。

【研究期間】

倫理委員会承認後より 2026 年 3 月 31 日まで。

【研究目的・方法】

整形外科の人工膝関節置換術、人工股関節置換術、下肢骨切り術は術後深部静脈血栓症のリスクが高く、抗凝固薬での予防が必要です。また、予防投与を行っていても深部静脈血栓症を発症する場合があります、薬剤や投与量を変更して治療を行う必要があります。これらの抗凝固薬は腎機能や併用薬で用量調節が必要であり、薬剤師が主体的に薬剤の投与量を調整できるようにプロトコル（取り決め）を作成し、院長同意を得た後より運用を開始しています。今回、プロトコル運用開始後の実際の薬物投与状況などを調査し、プロトコルの有用性を検証します。

【研究に用いる情報の種類】

年齢、性別、推定クレアチニンクリアランス（腎機能）、深部静脈血栓症予防薬剤・投与量、出血イベントの有無、深部静脈血栓症の有無、オーダ入力者、深部静脈血栓症治療薬剤・投与量、投与量決定に関わるカルテ記録などを研究に用います。

【お問い合わせ】

本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究代表者 菊川市立総合病院 診療技術部 薬剤科 老川 由美子
〒439-0022 菊川市東横地 1632 Tel 0537-35-2135(代表)